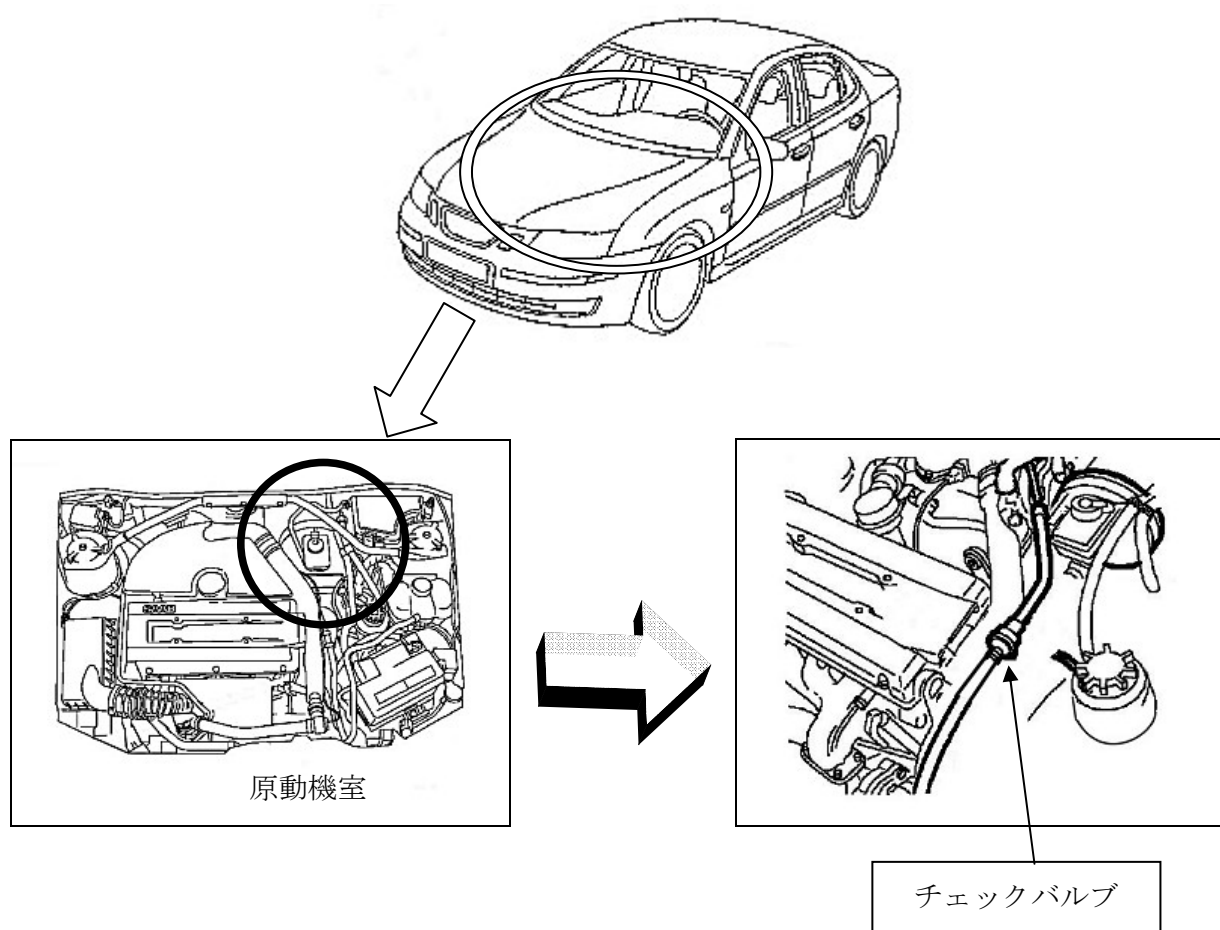


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

制動倍力装置とインテークマニホールド間に装着されているチェックバルブの材質が不適切なため、外気温度が高い条件下で高負荷運転を繰り返すと原動機の温度が上昇し、当該チェックバルブが熱影響により損傷することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、倍力装置の機能が低下し、最悪の場合、制動力が低下するおそれがある。

＜改善内容＞

全車両、チェックバルブを対策品と交換する。

識別方法：左ストラットタワーに黄色ペイントを塗布。

☐ 内は、交換部品を示す。